

# ( 数学 I ) 学習指導案

日時	平成22年 5月28日(金) 第1限		指導者			
学級	1年 電子機械科(Bクラス)		教室	302教室		
単元	1章 数と式 1節 整式		教科書	新高校数学I (実教出版)		
単元目標	整式について理解し、整式の加法・減法・乗法ができるようにさせる。 乗法公式による展開や因数定理を理解し、できるようにさせる。		指導計画	1 整式 …… 1時間 2 整式の加法・減法 …… 2時間 3 整式の乗法 …… 2時間 4 乗法公式による展開 …… 2時間 5 因数分解 …… 4時間 (本時はその4時間目) 問題1-1 …… 2時間		
本	主題	いろいろな因数分解		前時の課題	p.26の練習22および、p.27の練習23,24をやってくる。	
	目標	置き換えをすることによって、因数分解の公式が利用できる形に直し、因数分解できるようにさせる。		関心を持たせる工夫	小テストによる本時の内容の理解状況の確認を行う。	
時 の 指 導 過 程	学 習 活 動		時間 (分)	指導上の留意点	評価の方法・規準等	
	導入	課題の解説をして、本時の主題の目標を説明する。	7分	・課題ができているか確認する。	・課題を正しく理解しているか。(知識・理解)	
	展 開	1	p.21 練習16(3)の復習をする。	5分	・置き換えをして、展開が合理的にできることを復習させる。	・置き換えの有効性を理解できているか。(知識・理解)
		2	因数分解の公式の復習をする。	5分	・因数分解の公式を確認させる。	・因数分解の公式が定着しているか。(知識・理解)
		3	例題4の説明をする。 《 $(x+y)^2 + (x+y) - 6$ を因数分解しなさい。》	10分	・ $x+y=A$ とおくと、公式が利用できることに気づかせる。	・置き換えの有効性に気づいているか。(数学的な考え方)
		4	練習23を解く。	5分	・机間指導で生徒の理解状況を確認する。	・自力で問題が解けているか。(知識・理解)
	整 理	5	補題を説明する。 《 $x^6 - y^6$ を因数分解せよ。》	8分	・多様な置き換えの方法があることに気づかせる。	・生徒の考え方・理解力を高める。(数学的な考え方)
6		小テストを実施する。		・机間指導で生徒の理解状況を確認する。	・真剣に取り組んでいるか。(知識・理解)	
整理	1 本時のまとめをする。 2 課題を出す。 (p.28 問題1-1)	5分	・本時のまとめと課題を確認させる。	・カードを利用して生徒の理解の定着状況を確認する。(知識・理解)		
備考	生徒数 25名(男子25名 女子0名)					